

## 水道事業

### 収益の収入及び支出

水道事業収益	
営業収益	12億4,576万99円
営業外収益	9,176万7,214円
特別利益	138万4,892円
水道事業収益合計	13億3,891万2,205円

水道事業費用	
営業費用	10億6,966万1,556円
営業外費用	1億6,330万7,113円
特別損失	2万8,380円
予備費	0円
水道事業費用合計	12億3,299万7,049円

### 資本的収入及び支出

資本的収入	
企業債	1億円
他会計出資金	1,639万1,950円
他会計負担金	100万4,400円
固定資産売却代金	0円
工事負担金	2,670万1,236円
国庫補助金	0円
資本的収入合計	1億4,409万7,586円
不足額	5億1,678万9,080円

資本的支出	
建設改良費	3億357万7,832円
企業債償還金	3億5,730万8,834円
予備費	0円
資本的支出合計	6億6,088万6,666円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額5億1,678万9,080円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額2,060万8,014円、過年度分損益勘定留保資金4,207万5,091円、当年度分損益勘定留保資金4億5,336万5,702円および建設改良積立金74万4,855円で補てんしました。

## 病院事業

### 収益の収入及び支出

病院事業収益	
医業収益	18億5,731万2,892円
医業外収益	7億5,395万2,267円
病院事業収益合計	25億6,270万8,159円

病院事業費用	
医業費用	25億7,344万7,261円
医業外費用	5,074万6,185円
予備費	0円
病院事業費用合計	26億2,419万3,446円

### 資本的収入及び支出

資本的収入	
他会計負担金	1億1,406万787円
企業債	7,000万円
資本的収入合計	1億8,406万787円
不足額	1億1,103万532円

資本的支出	
建設改良費	7,030万1,714円
企業債償還金	2億2,478万9,605円
資本的支出合計	2億9,509万1,319円

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1億1,103万532円は、当年度分消費税資本的収支調整額491万9,192円および過年度分損益勘定留保資金1億611万1,340円で補てんしました。

## 介護サービス事業

### 収益の収入及び支出

介護サービス事業収益	
営業収益	4,257万7,260円
営業外収益	192万822円
介護サービス事業収益合計	4,449万8,082円

介護サービス事業費用	
営業費用	4,806万5,272円
営業外費用	2万4,071円
予備費	0円
介護サービス事業費用合計	4,808万9,343円

### 資本的収入及び支出

資本的収入	
資本的収入合計	0円
不足額	110万4,889円

資本的支出	
建設改良費	110万4,889円
資本的支出合計	110万4,889円

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額110万4,889円は、過年度分損益勘定留保資金等110万4,889円で補てんしました。

### 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、下記のとおり公表します。

#### ○健全化判断比率(単位:%)

	比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	12.77	20.00
連結実質赤字比率	—	17.77	30.00
実質公債費比率	8.2	25.0	35.0
将来負担比率	10.6	350.0	—

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は、赤字額が算出されないため「—」で表示しました。

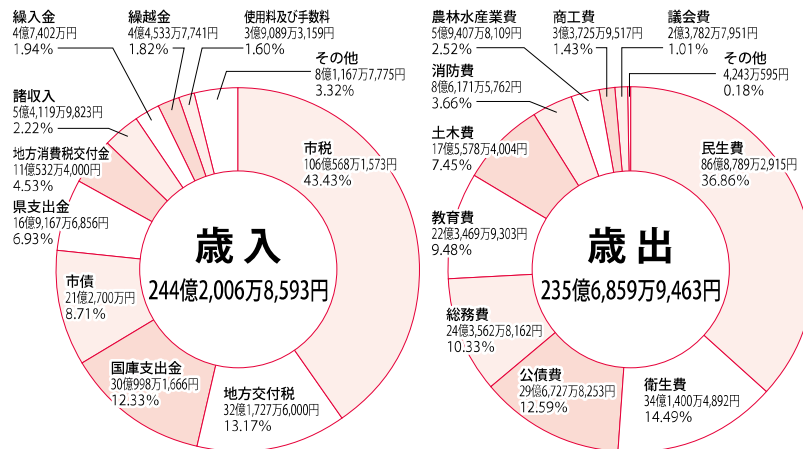
#### ○資金不足比率(単位:%)

特別会計の名称	資金不足比率
水道事業会計	—
病院事業会計	—
介護サービス事業会計	—
下水道事業特別会計	—

※全ての会計で資金不足が算出されないため、資金不足比率は「—」で表示しました。

## 一般会計

本市の平成30年度一般会計総額は、歳入が244億2,006万8,593円、歳出が235億6,859万9,463円で、歳入から歳出を差し引いた形式収支は8億5,146万9,130円、形式収支から翌年度への繰越財源を差し引いた実質収支は、7億9,711万9,130円で、黒字決算となりました。



### 歳入・歳出用語の解説

市 税…市民税・固定資産税・軽自動車税など  
 民生費…福祉の充実、子育て支援などの経費  
 衛生費…ごみ・し尿処理、予防接種、検診などの経費

## 特別会計

特別会計は、特定の事業のために一般会計と切り離して経理しているもので、本市の特別会計は国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業、健康増進施設恵みの湯事業の5つの特別会計で構成されています。

平成30年度の特別会計総額は、歳入が149億1,258万612円、歳出が146億8,472万3,583円で、歳入歳出差引残額は2億2,785万7,029円の黒字決算となりました。  
 各特別会計の歳入・歳出額は右のグラフのとおりです。

